鶴岡市立藤沢周平記念館ホームページリニューアル業務
仕様書

1 業務名 鶴岡市立藤沢周平記念館ホームページリニューアル業務

2 目的

鶴岡市立藤沢周平記念館ホームページについて、サイトコンテンツを整理・再構築の上、デザインを一新する。合わせて、これまでの企画展など各種事業のアーカイブ、藤沢周平氏や作品の公開用データベース、藤沢周平氏の没後 30 年・生誕 100 年に向けた特設サイトを構築する。

サイト構築にあたっては、CMS を導入し職員によるコンテンツの作成・更新の容易性と利便性の向上を図る。

3 履行期間 契約締結の日から令和 8 年 3 月 27 日まで

(1) リニューアル業務 契約締結の日から令和 8 年 3 月 27 日まで

(2) サーバー保守管理 令和 8 年 1 月 1 日から令和 13 年 12 月 31 日まで

(ドメイン維持を含む)

4 実施スケジュール

(1) 構築期間 契約締結日から令和 8 年 3 月 25 日まで

(2) テスト稼働日 令和 8 年 3 月 9 日～11 日

(3) 稼働日 令和 8 年 3 月 27 日

5 業務内容

ホームページリニューアルにかかるシステム構築、CMS の構築、デザインの作成、ページ構成、動作テスト及び試験運用、運用マニュアルの作成、職員への当該システムの操作指導までを含めた業務全般とする。なお、サーバーは新規に構築し保守管理を行うものとして、自治体情報セキュリティクラウドサービスの保護・監視を行うものとする。

(1) 基本

- ①鶴岡市立藤沢周平記念館に親しみを感じさせ、来館意欲の高まるデザインとすること。
- ②鶴岡市立藤沢周平記念館の魅力、藤沢周平氏の生涯と作品世界の魅力を効果的に発信できる仕組みを持たせること。
- ③ユーザビリティ（使いやすさ）・アクセシビリティ（高齢者等への配慮）を確保し、誰もが見やすく、使いやすいホームページとすること。
- ④目的とするコンテンツに、原則 3 クリック以内、最大 5 クリック程度で到達できる階層構造とすること。
- ⑤画面印刷に配慮したデザイン・構成とすること。
- ⑥スマートフォン・タブレット端末での閲覧にかかる自動最適化に対応すること。
- ⑦各コンテンツで追加対応が可能な拡張性・柔軟性を確保すること。

(2) 既存サイトのリニューアル

- ①既存サイトのコンテンツ分類や階層の整理・改善を行い、デザインを一新すること。
- ②コンテンツの分類、ジャンル構成、メニュー設定等を工夫し、利用者が必要な情報を速やかに得られるサイト構成、デザインとすること。
- ③藤沢周平氏の紹介に加えて、藤沢作品に描かれる「海坂藩」の紹介、著作本の紹介（書影画像・各出版社へのリンク付）を掲載すること。
- ④ゆかりの地マップ PDF（海坂藩もの・市井もの）を掲載する（マップデータは記念館職員が制作する）こと。

(3) 問い合わせ対応・イベント等申込・周辺案内など

- ①問い合わせ対応用のフォームを構築すること。
- ②イベント等の都度、申込フォームをアップできる仕組みを構築すること。
- ③周辺観光施設・駐車場等の位置関係を案内できる Google マップなどを用いること。
- ④その他、文学館の公式サイト運営における必要な機能などを提案すること。

(4) 公開用アーカイブ・データベースの新規構築

- ①平成 22 年 4 月開館からの各種事業アーカイブ（過去企画展の展示、イベント、寄稿など）ページを構築すること。
[R7.4 現在／企画展回数：25 回（年 2 回）、イベント回数：企画展×2 回（別途、文学散歩などミニイベントもあり）、寄稿 2800 字×60 人]
- ②データベース（藤沢周平氏の著作本と収録作品、藤沢作品ゆかりの地・郷土食）ページを構築すること。
[作品紹介 700 ページ、ゆかりの地 150 ページ、ゆかりの食 50 ページ程度]

(5) 特設サイトの新規構築

- ①藤沢周平氏の没後 30 年・生誕 100 年にかかる特設サイトを構築すること。
- ②作家・有識者の寄稿等を掲載すること。
- ③閲覧者を対象としたアンケートや投票機能を設けること。
- ④当該ページは、記念事業終了後はアーカイブサイトとして公開継続すること。

(6) システム環境構築とサーバー保守管理

- ①システムの導入はASP（アプリケーションサービスプロバイダ）方式とすること。
- ②CMS用サーバー及び公開用サーバーは、耐震かつ無停電に対応可能な日本国内のIDCに設置し、60 か月以上の継続した運用・保守が可能であることとする。IDCは、プライバシーマークを取得しているか、同等以上の第三者適合性評価制度の取得事業者とすること。
- ③IDCにアクセスする際には、自治体情報セキュリティクラウド回線を使用することとし、ID、パスワード認証でログインを行うこととする。またファイアウォールにIPアドレス制限等、許可されていない接続先からのアクセスを拒否する設定を行うこと。
- ④閲覧者のブラウザは、Microsoft Edge、Firefox、Safari、chrome を対象として、表示レイアウトを保持すること。
- ⑤利用者がフォーム等により個人情報を入力する場合はSSLにより暗号化された通信が行われるものとする。
- ⑥IPv6 アドレスに対応可能であること。
- ⑦ドメインは、新規で取得すること。ドメインの取得は受注者において行う。ドメイン名は、契約後に発注者と協議の上、決定すること。

- ⑧自治体情報セキュリティクラウドサービスによる保護・監視を行うため、自治体情報セキュリティクラウドサービスのWAFまたはCDNを利用する。このため、自治体情報セキュリティクラウドサービス事業者へのIPアドレス情報およびWEBサーバー証明書（証明書・中間証明書・ルート証明書）の提供を行うこと。
- ⑨自治体情報セキュリティクラウドサービスの設定変更が必要になる場合は、自治体情報セキュリティクラウドサービス事業者と連携して対応すること。
- ⑩定期的なサーバーの保守点検および障害発生時の速やかな復旧作業に対応すること
- ⑪各種問合せや障害に関する窓口の設置および本市からの問合せの対応を行うこと。

(7) CMSの導入

- ①市販のソリューション（ソフトウェア）の利用、独自に開発したもの（オープンソースCMSのカスタマイズ等を含む）、いずれの提案も可とする。
- ②導入・稼動後も、カスタマイズ部分を含め、可能な限り保守費用の範囲内で最新の機能を提供すること。
- ③基本はCMSによる作成・管理・更新とするが、CMS以外で作成したページも公開可能とすること。

6 リニューアル対象ホームページ

次のとおりであり、ドメインは新規取得する。

https://www.city.tsuruoka.lg.jp/fujisawa_shuhei_memorial_museum/

7 成果物等

受注者が提出すべき成果物は以下のとおりとする。

- (1) 業務完了報告書（データ1式、仕様設計書）
- (2) ホームページ更新マニュアル

8 その他

- (1) 本業務で作成したドキュメント、データに関する著作権は市に帰属するものとする。
- (2) 受注者は業務の実施にあたっては、関係法令及び条例を遵守すること。
- (3) 受注者は業務の実施にあたっては発注者と協議を行い、その意図や目的を十分に理解した上で適切な人員配置のもとで進めること。
- (4) 受注者は本委託業務の全部を第三者に再委託してはならない。
- (5) 受注者は本業務の遂行にあたり、第三者の知的財産権（著作権、意匠権、商標権等）、プライバシーまたは肖像権・パブリシティ権その他の権利を侵害しないこと。
- (6) 受注者は、本業務を通じて知り得た個人情報や業務上の秘密を第三者に漏洩すること及び資料並びにデータの紛失、滅失及び毀損等を防止するために必要な措置を講ずること。
- (7) 上記のほか、本仕様書に定めのない事項や、本業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、速やかに発注者と協議を行い、指示を仰ぐこと。

9 支払方法

リニューアル業務にかかる委託料の支払は、業務完了認定後、約款に基づく請求により支払うものとする。サーバー保守管理にかかる費用は、両者の協議により定めた方法により支払うものとする。